

SIG姿勢保持講習会2018 in 東洋大学

SIG(Special Interest Group)姿勢保持は、1987年からリハビリテーションの現場や大学で研究している専門家を講師とした講習会を開催しています。リハビリテーションや療育の現場における利用者のニーズとスタッフの目標に合わせた姿勢保持の考え方と支援技術について情報提供し、具体的に学ぶ場として、毎回様々な職種の方々に参加していただいています。今年も、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 2018年8月4日(土)～5日(日)

【会場】 東洋大学 朝霞キャンパス 講義棟 (3階の予定) 埼玉県朝霞市

【共催】 第9回JASPA 車椅子・姿勢保持試乗会(8月4日のみ) *9社の車椅子・福祉機器取扱業者の展示があります。

【プログラム】 *都合により内容を変更する可能性があります。最新情報はSIG姿勢保持のホームページをご覧ください。

<8月4日(土) 基礎編> *受付開始 8:30

時間	内容	講師・他
9:00	基調講演「姿勢保持の考え方と技術の変遷」	繁成剛(東洋大学ライフデザイン学部教授)
10:00	(休憩)	
10:05	講演「車椅子・シーティングクリニックの取り組みと課題」	児玉真一(横浜市総合リハビリテーションセンター義肢装具士)
10:45	(休憩)	
10:55	JASPA公開講演「チェアスキーの歴史と開発」	山田賀久(日進医療器株式会社開発部開発課課長)
11:45	(昼休み)	
13:20	講演「姿勢保持を運動機能と生活環境の両面から考える」	辻清張(福井県こども療育センター理学療法士) 齋藤芳徳(茨城大学教育学部情報文化課程教授)
14:20	(休憩)	
14:30	実技①「張り調整の実際」 *ベルト張り調整式車椅子の調整方法を体験します	受講者をA班とB班に分けて A班は実技①実技②の順に B班は実技②実技①の順に受講していただきます 実技の講師はSIG姿勢保持役員が担当します
15:30	(休憩)	
15:40	実技②「身近な素材を利用した姿勢保持」 *身近な素材を使って姿勢保持具を製作します	
16:40	基礎編終了	
17:30	SIG姿勢保持30周年記念懇親会(相談会)	SIG姿勢保持役員との相談会を兼ねています

<8月5日(日) 小児応用編> *受付開始 8:30

時間	内容	講師・他
9:00	講演「小児姿勢の考え方」	榎勢道彦(四天王寺和らぎ苑理学療法士)
10:30	(休憩)	
10:40	実践レポート	中村詩子(北九州市立総合療育センターリハビリ工学技士) 繁成剛(東洋大学ライフデザイン学部教授) 本郷俊弥(有限会社木村義肢工作研究所シーティングエンジニア)
12:10	(昼休み)	
13:10	ミニクリニック(2例) *モデルさんにご協力いただき姿勢保持を実践します	ミニクリニックの講師はSIG姿勢保持役員が担当します
16:00	小児応用編終了・閉講式	

【受講料】 日本リハビリテーション工学協会会員9,000円、SIG姿勢保持会員10,000円、協賛団体会員11,000円、一般12,000円

*どちらか1日のみ参加の場合は

日本リハビリテーション工学協会会員5,000円、SIG姿勢保持会員6,000円、協賛団体会員7,000円、一般8,000円

*懇親会参加費は3,000円(暫定)

【講習会参加申込】 参加受付はホームページ<http://www.resja.or.jp/posi-sig/> からの申込に限らせて頂きます。

申込期限は7月27日(金)です。定員:80名

【お問い合わせ】 SIG姿勢保持 代表メールアドレス posi-sig@resja.or.jp

SIG姿勢保持ホームページ⇒



<協賛(予定)50音順>

日本介護福祉学会、公益社団法人日本看護協会、一般社団法人日本義肢装具学会

一般社団法人日本義肢装具士協会、一般社団法人日本車椅子シーティング協会

一般社団法人日本言語聴覚士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、日本支援工理学療法学会

公益社団法人日本社会福祉士会、日本小児理学療法学会、一般社団法人日本褥瘡学会

一般社団法人全国訪問看護事業協会、公益財団法人テクノエイド協会、一般社団法人日本特殊教育学会

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会、福祉用具プランナー研究ネットワーク、一般社団法人ライフサポート学会